

様式第2号

受付日 年 月 日
受付番号 第 号

住宅の応急修理申込書

宇都宮市長 様

住宅の応急修理を実施されたく申し込みます。

なお、住宅の応急修理の申込みに関して、世帯員の収入、世帯構成を市町の担当者が調査・確認することに同意します。

【被害を受けた住宅の所在地】

【現在の住所】

【現在の連絡先 TEL】

【生年月日】

明治・大正・昭和・平成 年 月 日生 (歳)

【氏名】

印

1 被災日時

令和 年 月 日

2 災害名

3 住宅の被害の程度 全壊 ・ 大規模半壊 ・ 半壊 ・ 一部損壊 (準半壊)

(※市町が発行した「り災証明書」に基づき、被害の程度に○をつけてください。)

4 被害を受けた住宅の部位 (※該当箇所に○をつけてください)

イ 屋根	へ 梁	ル ガスの配管
ロ 柱	ト ドア	オ 給排気設備の配管
ハ 床	チ 窓	ワ 電気・電話線・テレビ線の配線
ニ 外壁	リ サッシ	カ トイレ
ホ 基礎	ヌ 上下水道の配管	ヨ 浴室

5 世帯の状況

(世帯に属する者： 人)

氏 名	世帯主との続柄	要援護者欄	前年総所得金額
	世帯主		円
			円
			円
			円
			円
世帯の前年の収入額の合計			円

【注1】 この表には、世帯主及び世帯に属する者で、所得のある者についてのみ記入してください。

【注2】 要援護者世帯で申請する場合には、以下の要件に該当する番号を上記の「要援護者欄」に記入してください。

- ① 心神喪失・重度知的障害者
- ② 1級の精神障害者
- ③ 1級又は2級の身体障害者
- ④ 1級の障害基礎年金受給者
- ⑤ 1級の特別児童扶養手当受給者
- ⑥ 特別項症から第3項症の戦傷病者手帳保持者
- ⑦ 厚生労働大臣の認定を受けた原子爆弾被爆者
- ⑧ 特級、1級又は2級の公害健康被害者
- ⑨ 常に就床を必要とし、複雑な介護を要する者
- ⑩ ①又は③に準ずる65歳以上の者
- ⑪ 治療方法未確立の特殊な疾病等で国の医療費等費用負担を受けている者
- ⑫ 配偶者と死別、又は婚姻を解消した者で現に婚姻していない者等で、現に子供を扶養している者
- ⑬ 父母のいない児童
- ⑭ 生活保護の要保護者

【注3】 「世帯の前年の収入額の合計」欄は記入しないでください。

添付書類

- 1 住民票（外国人にあたっては、外国人登録済み証明書）等世帯が居住する住所の所在、世帯の構成が確認できる市町が発行する証明書類
- 2 世帯の前々年の総所得金額が確認できる市町が発行する証明書類
- 3 住宅が半壊等の被害を受けたことが確認できる市町が発行する災害証明書
- 4 要援護世帯で申請する場合、要援護世帯であることが確認できる証明書類

※これらの書類は事後提出も可能です。